

問題 I

以下の問題文の空欄 (01) (02) から (15) (16) に入る最も適切な語句を語群の中から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部に関する設問 (ア) (17) (18) から (オ) (25) (26) に対する解答として最も適切な語句を語群の中から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

アメリカ合衆国では、2008年に実施された選挙の結果、バラク・オバマが黒人として初めて大統領になった。これは同国の歴史上画期的なことであるが、それは黒人が奴隷とされるなど長い間差別されてきたからだけでなく、黒人の位置づけをめぐって政治や社会全体が大きな変化を経験してきたからであろう。以下ではその歩みを振り返ってみよう。

アメリカ合衆国の奴隷制の起源は、イギリス統治下の時代にさかのぼる。黒人奴隷は、1619年に導入されてから1808年に 奴隷貿易が禁止 されるまでの約200年間に、およそ50万人に増加した。一時期は、後にアメリカ合衆国となる地域 ^(ア) すべてに奴隷制が存在したが、北部ではイギリスからの独立と前後して 奴隷制が廃止 されていった。その一方、産業革命によって綿花などの需要が増えたため、大農園を抱える南部では奴隷制がむしろ拡大した。19世紀半ばまでに、奴隷人口は約400万人に達することになる。

独立後、アメリカ合衆国では領土の拡大をきっかけに南北の摩擦が深刻化していく。1803年にフランスからルイジアナを購入したことで、アメリカ合衆国の領土はほぼ倍増し、1840年代にはテキサス、カリフォルニア等が相次いで領土に加わった。こうした新しい領土で奴隷制を認めるべきかどうかをめぐってしばしば対立が生じたが、1820年の (01) (02) の協定を皮切りに南北間で妥協が成立していった。しかし、1854年の (03) (04) 法によって1820年の協定が事実上無効にされると対立が激化し、この法律に反対する人々を中心に共和党が結成された。その過程で、それまで民主党と並ぶ大政党だった (05) (06) 党は消滅した。

1860年の選挙で共和党のリンカンが大統領に当選すると、これに反発した南部諸州はアメリカ連合国を結成し、南北戦争へとつながった。4年にわたった戦争では、一時南軍が有利だったが、北部は人的物的資源で南部を圧倒しており、後に大統領となる (07) (08) が北軍の総指揮官になってからは優位に立った。1865年に戦争が終わると、奴隷制は憲法修正によって廃止された。とはいえ、解放奴隷たちは市民として認められただけで、土地などは与えられなかったため、その多くが、シェアクロッパーと呼ばれる小作人として引き続き白人地主のもとで働くこととなった。

19世紀後半のアメリカ合衆国には、(09) (10) と呼ばれる東欧や南欧からの移民やアジアからの移民が流入し、人種・民族構成が一層多様化した。そのなかで、黒人は最底辺に位置づけられて厳しい差別の対象となり、クー・クラックス・クランのような白人の優越を主張する団体からの攻撃を受けた。

白人たちの黒人蔑視の態度は、対外関係にも影響を及ぼしてきた。19世紀後半にキューバで独立運動が起きると、アメリカ合衆国の内部では、運動への同情が起こる一方で、キューバ人に黒人が多く含まれていたため、彼らの自治能力を疑う見方も登場した。1898年のアメリカ＝スペイン戦争を経てキューバは独立したものの、制定された憲法には (11) (12) 条項が加えられ、事実上アメリカ合衆国の保護国となった。そこではアメリカ合衆国の経済的利害に加えて、自治のできないキューバ人は監督されなければならないという差別意識も働いていたとされる。

アメリカ合衆国の対外関係と国内の人種間関係が結びつくということは、20世紀にも生じた。たとえば、第二次世界大戦後に冷戦が始まると、アメリカ合衆国は自由主義陣営の盟主を自認する一方で、国内に人種差別を抱えるというディレンマに陥った。この点は社会主義陣営だけでなく、1955年の (13) (14) 会議で採択された平和十原則が「人種と国家間の平等」を含んでいたのにも示されるように、アメリカ合衆国が取り込もうとしていた発展途上国からも批判されたのである。

その頃、アメリカ合衆国内部では、公民権運動が盛り上がりを見せつつあった。その中心的指導者であったキング牧師は、インド独立運動を指導したガンディーの思想の影響もあって、非暴力を旨として運動を進めた。こうした内外の圧力のなかで、ジョンソン大統領は (15) (16) 計画を推進した。1964年に成立した公民権法は、奴隷解放後も1世紀にわたり続いた人種差別的諸制度を禁じる、画期的なものだった。とはいえ、人種間の社会経済的な格差や差別は残っており、今後も平等の実現に向けた努力が続けられていくであろう。

設問

- (ア) イギリスでは、1807年の立法で奴隷貿易が禁止されたが、その功労者であり、キリスト教福音主義の立場から社会福祉にも尽力した政治家は誰か。 (17) (18)
- (イ) イギリスでは、1833年に奴隷制が廃止されたが、当時の内閣はその前年に選挙法改正などの成果を上げている。この内閣の首相は誰か。 (19) (20)
- (ウ) フランスは、この戦争に乗じてメキシコに干渉した。その際メキシコ皇帝に据えられたのは誰か。 (21) (22)
- (エ) 20世紀前半に黒人の権利向上に向けた運動で中心的役割を果たし、また、パン＝アフリカ会議を開催するなどアフリカの独立運動にも影響を与えたアメリカ合衆国の黒人指導者は誰か。 (23) (24)
- (オ) ガンディーが自らの運動を表現するのに使った、「真理の堅持」を意味する語は何か。 (25) (26)

〔語群〕

- | | | | |
|-----------------|----------------|----------------|---------------|
| 01. アジア＝アフリカ | 02. 新しい自由 | 03. 「偉大な社会」 | 04. ウィルソン |
| 05. ウィルバーフォース | 06. ヴィルヘルム | 07. エンクルマ | 08. オコンネル |
| 09. オットー・フランツ | 10. カンザス・ネブラスカ | 11. 旧移民 | 12. クーリッジ |
| 13. グラッドストン | 14. グラント | 15. グレイ | 16. コブデン |
| 17. コロンボ | 18. コンコード | 19. サティアー | 20. サティヤーグラハ |
| 21. ジェファソン＝デヴィス | 22. ジャクソン | 23. 自由 | 24. 新移民 |
| 25. スワデーシ | 26. セク＝トゥーレ | 27. ダービー | 28. 第三世界 |
| 29. 大躍進 | 30. タウンゼンド | 31. タフト・ハートレー | 32. チャドウィック |
| 33. ディズレーリ | 34. デュボイス | 35. トーリ | 36. トマス＝クック |
| 37. 南北問題 | 38. ニューディール | 39. ニューフロンティア | 40. ヒッピー |
| 41. 非同盟諸国首脳 | 42. フィラデルフィア | 43. プールナ＝スワラージ | 44. フェデラリスト |
| 45. フェニアン | 46. ブライト | 47. プラット | 48. フランツ・ヨーゼフ |
| 49. ホイッグ | 50. 保守 | 51. 保留地 | 52. マクシミリアン |
| 53. マッキンリー | 54. マンデラ | 55. ミシシッピ川 | 56. ミズーリ |
| 57. モルガン | 58. ヨークタウン | 59. ラクシュミー＝バーイ | 60. リー |
| 61. ルムンバ | 62. レオポルド | 63. ロックフェラー | 64. ワシントン特別区 |
| 65. ワスプ | | | |

問題Ⅱ

以下の問題文の空欄 (27) (28) から (43) (44) に入る最も適切な語句を語群の中から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部に関する設問(ア) (45) (46) から(ウ) (49) (50) に対する解答として最も適切な語句を語群の中から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

朝鮮半島は、歴史的に中国大陆や日本列島と深く関わってきた。前2世紀の朝鮮半島には戦国の七雄に数えられる (27) (28) の系譜を引く国家が成立している。前1世紀頃、中国東北地方の南部に貊族がたてた国家は、鴨緑江沿いの (29) (30) に都を置き、4世紀初頭には朝鮮半島北部まで支配するようになった。三国時代には、各国が国家の諸制度を整えるために、中国から漢字・仏教・儒教などの文化を競って受容した。これらの中国文化は、朝鮮半島から海を渡った外交使節や移民によって、日本列島へも伝えられた。

7世紀半ばには唐と連合した王朝が朝鮮半島の大部分を統一し、唐の冊封を受け、中央集権の体制をつくりあげた。その都に建造された (31) (32) と仏国寺は、現在ともに世界遺産に指定されている。しかし、10世紀初頭、この王朝が衰えると、地方豪族の王建は新たな王朝を築いた。新王朝では中国大陆の影響を受けながら、大蔵經の出版に代表されるような高度な文化が栄えた。この頃から朝鮮半島では、自国を中華王朝と並ぶもう一つの中華とみなす小中華思想が育っていく。

1392年、李成桂によって国号が改められ、科挙の整備や朱子学の導入といった改革が取り入れられた。第四代国王^(ア)の時代には固有の表音文字が制定されたほか、1442年には世界初といわれる (33) (34) がつくられ、実用化された。

19世紀半ば以降、開国の圧力が朝鮮半島に及び、大院君は鎖国攘夷につとめた。しかし、1875年に日本は江華島事件をおこし、翌年には釜山など三港を開港させるとともに、領事裁判権を認めさせた。1894年には甲午農民戦争がおきたが、これを鎮圧するため中国の王朝と日本は朝鮮半島に出兵した。そして日本は (35) (36) によって大韓帝国の自主外交権を奪い、保護下においた。1919年、三・一独立運動が発生した翌月には大韓民国臨時政府の樹立が (37) (38) で宣言されている。

1945年、北緯38度線を境に、朝鮮半島の北部をソ連が、南部をアメリカ合衆国が管理下に置いた。同年には、(39) (40) 主席のもと朝鮮人民共和国の樹立も宣言されているが、ソ連とアメリカ合衆国はそれを承認しなかった。分断された二つの国家の独立が宣言されたのは、それから約3年後のことである。^(イ)1950年に勃発した朝鮮戦争にはアメリカ合衆国が国連軍の主力となって介入したほか、建国後まもない中華人民共和国も義勇軍を派遣した。この戦争の休戦会談は、1951年に (41) (42) で始まり、1953年には休戦協定が締結された。

休戦後、大韓民国は資本主義陣営の一員として経済的に発展した。その一方で、朝鮮民主主義人民共和国は中ソ論争を背景に、1972年の改正憲法で (43) (44) を国家活動の指導的指針とし、親子二代にわたっての統治を続けた。しかし、ソ連・東欧の社会主義体制崩壊や中韓国交正常化によって、国際的な孤立を深めていく。こうしたなか、核開発問題が浮上し、六カ国協議が開催された。^(ウ)

設問

(ア) 7世紀頃、中央アジアの商用共用語に用いられ、ウイグル文字の原型となった表音文字は何か。

(45) (46) 文字

(イ) 南北朝鮮と同じく1948年に独立を果たし、1972年に国名を改めた国はどこか。 (47) (48)

(ウ) 六カ国協議発足にあたって主導的な役割を担った中華人民共和国の国家主席は誰か。 (49) (50)

[語群]

- | | | | |
|---------------|-------------|-------------|-------------|
| 01. 阿房宮 | 02. 安東 | 03. 李承晩 | 04. 元山 |
| 05. ウラジヴォストーク | 06. 燕 | 07. 温家宝 | 08. 韓 |
| 09. 丸都城 | 10. 魏 | 11. 金日成 | 12. 金正日 |
| 13. キリル | 14. 金玉均 | 15. 金属活字 | 16. 景福宮 |
| 17. 開城 | 18. 江沢民 | 19. 胡錦濤 | 20. 紫禁城 |
| 21. 上海 | 22. 朱鎔基 | 23. 新民主主義 | 24. 人民民主主義 |
| 25. 斉 | 26. 西夏 | 27. セイロン | 28. 石窟庵 |
| 29. 全体主義 | 30. ソウル | 31. 測雨計 | 32. ソグド |
| 33. 染付 | 34. 第一次日韓協約 | 35. 第二次日韓協約 | 36. 第三次日韓協約 |
| 37. 大興城 | 38. ダホメ | 39. 単独行動主義 | 40. 張勉 |
| 41. 主体思想 | 42. 趙 | 43. 鄧小平 | 44. 都察院 |
| 45. 突厥 | 46. 日韓基本条約 | 47. 日韓併合条約 | 48. ハワイ |
| 49. 板門店 | 50. 東パキスタン | 51. 平壤 | 52. ビルマ |
| 53. 夫余 | 54. 平城 | 55. 香港 | 56. マラヤ |
| 57. モン | 58. 有輪犂 | 59. ワシントン | 60. 綿繰り機 |

問題Ⅲ

以下の問題文の空欄 (51) (52) から (65) (66) に入る最も適切な語句を語群の中から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部に関する設問 (ア) (67) (68) から (オ) (75) (76) に対する解答として最も適切なものを語群の中から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

ヨーロッパ世界の形成に歴代のローマ教皇は深くかかわってきた。

教皇という地位の歴史的起源は、ローマ司教にある。ローマ司教は、キリストの一番弟子といわれている (51) (52) がその初代とされたこともあって、他の司教以上の威信を帯びてゆくこととなる。5世紀半ば、ローマ司教レオ1世はイタリアに侵入した (53) (54) を説得してローマの街を破壊から守り、コンスタンティノブル教会に対してはローマ教会の首位権を主張した。また、もともとすべての司教の呼称であった「Papa」(ラテン語)は、6世紀末から7世紀初めに在位したグレゴリウス1世の時より、ローマ司教だけに適用される尊称となった。

9世紀以降、歴代教皇は、西ローマ帝国の復活や神聖ローマ帝国の成立などに深く関与し、ヨーロッパ中世史において中心的な役割を担うことになる。彼らの権威はその後、ヨーロッパ各国を ^(ア) 十字軍に動員するまでに高まり、 ^(イ) 13世紀にそれは頂点に達したといわれる。しかし、14世紀から15世紀にかけて生じた ^(ウ) 教会大分裂によって、教皇の威信は大きく揺らぐことになった。

近代に入ると、教皇の権威は一層弱まった。16世紀には、宗教改革により教皇の存在そのものが否定されはじめる。また、教皇の側においても、対抗宗教改革運動の中心的な役割を担った (55) (56) をクレメンス14世が解散させるなど、自らカトリック教会の弱体化に手を貸すような行動があった。さらに、ナポレオンの戴冠式に立ち会った (57) (58) は、 ^(エ) 大陸封鎖に協力しなかったとの理由で幽閉された。

19世紀、 ^(オ) ナショナリズムがヨーロッパ世界で高まる中、イタリアでは (59) (60) と呼ばれる統一運動が起こった。その結果、ピウス9世がイタリア王国の一国民とされる事態が生じる。近代国家イタリアにおける教皇と教皇庁の位置づけが問題となったわけだが、現在のように、ローマ市内のヴァチカン地区を独立国家とし、教皇をその首長とすることが決められたのは、教皇と (61) (62) との間で結ばれた条約によってである。

第二次世界大戦後、ローマ教皇は現代世界が直面する諸問題に積極的にかかわるようになる。1964年、パウロ6世は教皇として初めてエルサレムの地を踏み、そこでギリシア正教総主教と会談した。その際、カトリック教会と正教会は相互に宣言しあった破門を約 (63) (64) 年ぶりに取り消した。また、ヨハネ・パウロ2世が、ポーランドの自主管理労組「連帯」を抑圧していた (65) (66) 首相を説得し、民主化を促したことは広く知られている。

このようにローマ教皇は今日も、文化や政治に対して大きな影響を与え続けている。

設問

- (ア) 十字軍に際して、聖地を防衛するためにいくつかの宗教騎士団が結成されたが、その一つであるテンプル騎士団の財産を狙って、これを弾圧し解散させたフランス王は誰か。 (67) (68)
- (イ) 教皇権の絶頂期に在位したインノケンティウス4世が使節としてモンゴルに派遣した修道士は誰か。 (69) (70)
- (ウ) 教会大分裂を終結させるため、1414年にコンスタンツで公会議を開催することを提唱したドイツ皇帝は誰か。 (71) (72)
- (エ) ナポレオンが大陸封鎖令を発した都市はどこか。 (73) (74)
- (オ) ナショナリズムの影響のもと、ドイツの歴史や民族精神に基づく法の役割を強調した、「歴史法学」の創始者は誰か。 (75) (76)

〔語群〕

- | | | | |
|----------------------|---------------|---------------|----------------|
| 01. 400 | 02. 500 | 03. 700 | 04. 900 |
| 05. 1200 | 06. アウグスティヌス会 | 07. アッティラ | 08. アラリック |
| 09. アンリ4世 | 10. イエス | 11. イエズス会 | 12. ウィーン |
| 13. ヴィットーリオ＝エマヌエーレ2世 | | 14. ヴェルサイユ | 15. ウルバヌス2世 |
| 16. エグバート | 17. エンコミエンダ | 18. オットー1世 | 19. オドアケル |
| 20. カザール | 21. ガリバルディ | 22. ギエレク | 23. クレメンス5世 |
| 24. コント | 25. サヴィニー | 26. ジギスムント | 27. シャルル7世 |
| 28. チャウシェスク | 29. ティボー | 30. テオドリック | 31. ドミニコ会 |
| 32. ハインリヒ4世 | 33. パウロ | 34. パリ | 35. ピウス7世 |
| 36. フィリップ4世 | 37. プラノ＝カルピニ | 38. フランチェスコ会 | 39. フリードリヒ2世 |
| 40. ペテロ | 41. ベネディクト会 | 42. ベルリン | 43. ボニファティウス8世 |
| 44. ホネカー | 45. マクシミリアン1世 | 46. マッツィーニ | 47. マテオ＝リッチ |
| 48. マルコ＝ポーロ | 49. ムッソリーニ | 50. モンテ＝コルヴィノ | 51. ヤコブ |
| 52. ヤルゼルスキ | 53. ヨハネ | 54. ライプチヒ | 55. ランケ |
| 56. リスト | 57. リソルジメント | 58. ルイ9世 | 59. ルイ13世 |
| 60. ルネサンス | 61. ルブルック | 62. レオ10世 | 63. レコンキスタ |
| 64. レジスタンス | 65. ワレサ | | |

問題 IV

以下の問題文の空欄 (77) (78) から (87) (88) に入る最も適切な語句を語群の中から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。また、下線部に関する設問 (ア) (89) (90) から (カ) (99) (100) に対する解答として最も適切な語句を語群の中から選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

ユダヤ人国家建設の運動—シオニズム運動—が本格化するののは、第一次世界大戦においてイギリスがフランスの側に立って、ドイツの同盟国であるオスマン帝国に宣戦してからのものである。1916年5月、イギリスとフランスなどはオスマン帝国敗北後における中東地域の領土分割に関する密約である (77) (78) 協定を締結した。これはオスマン帝国との講和条約であった (79) (80) 条約に反映され、分割された中東地域は、国際連盟のもとにおける英仏それぞれの委任統治領となり、フランスはレバノンと (81) (82) を得た。

この間、イギリスは中東地域におけるアラブ＝イスラエル紛争の直接的な原因となった、矛盾をはらむ外交を展開した。その一つは、ユダヤ人によるパレスチナでの「民族的郷土」の建設を支持・援助する約束をした (83) (84) 宣言である。もう一つが、アラビア半島とメソポタミア地域を包含する統一アラブ国家の建設を保証した ^(イ)フセイン・マクマホン協定である。

第二次世界大戦後、パレスチナ情勢の混乱を受け、イギリスは委任統治の継続を断念し、代わって創設間もない国際連合がこの問題に対処することになった。国連総会は1947年11月、パレスチナ分割決議を採択し、翌年5月ユダヤ人はイスラエル国家の建設を宣言した。建国宣言の翌日、ユダヤ人と抗争を続けていたパレスチナのアラブ人に同調する周辺のアラブ諸国の軍隊がイスラエルに侵攻し、第一次中東戦争が勃発した。戦争は実質的に4週間で終了し、イスラエル軍は圧倒的な勝利を収めた。アラブ諸国では、第一次中東戦争での敗北を受け、アラブ民族主義が高揚した。こうした状況のもとで、^(ウ)第二次中東戦争で英仏に屈せず威信を高めたエジプトのナセル大統領は、アラブ世界における指導力を確保するためにも、イスラエルとの対決姿勢を強めていった。

1967年6月に勃発した第三次中東戦争は、エジプトのチラン海峡封鎖策を開戦事由とみなしたイスラエルによる先制攻撃から始まった。イスラエル軍は電撃的な作戦によってエジプトなどの軍隊を撃破し、東エルサレムを含むヨルダン川西岸、ガザ地区、シナイ半島全域、およびゴラン高原を占領下においた。第三次中東戦争でアラブ諸国が惨敗したことから、1964年以来パレスチナ人の民族自決運動を推進してきたパレスチナ解放機構（PLO）は、独自の武装闘争に着手するようになった。

その後、第四次中東戦争において、イスラエルの「不敗神話」を打ち破って自信を得たエジプトのサダト大統領は、イスラエルとの単独交渉に乗り出し、1977年11月、アラブ諸国の指導者として初めてイスラエルを訪問した。翌年9月にはアメリカ合衆国の (85) (86) 大統領を仲介役としてイスラエルの (87) (88) 首相との間で和平交渉が進展し、1979年3月にエジプト＝イスラエル平和条約が締結された。

湾岸戦争と冷戦の終結を受け、中東情勢は大きく変化した。1991年10月、米ソを共同議長国として開催された ^(エ)中東和会議は、イスラエルとパレスチナの代表を含む全当事者および主要国が参加した画期的なものであった。

1993年9月にイスラエル首相とパレスチナ代表との間で正式調印された ^{(オ)(カ)}パレスチナ暫定自治協定は、ユダヤ人とパレスチナのアラブ人との共存の問題に初めて具体的な枠組みを付与した。しかしこの協定に対してイスラエルと、パレスチナそれぞれの内部からの反対が強く、現在においても混迷が続いている。

設問

- (ア) ドレフス事件をきっかけに、パレスチナにユダヤ人国家を建設しようとする主張を始めたユダヤ人ジャーナリストは誰か。 (89) (90)
- (イ) フセインが1916年にサウジアラビア西岸に建てた王国を何と呼ぶか。 (91) (92) 王国
- (ウ) 第二次中東戦争開戦時のイギリス首相は誰か。 (93) (94)
- (エ) 中東和平会議が開催された都市はどこか。 (95) (96)
- (オ) この協定を結ぶにあたり、仲介役をつとめたヨーロッパの国はどこか。 (97) (98)
- (カ) この協定に基づき、1994年からパレスチナ人の先行自治が開始されたヨルダン川西岸の都市はどこか。
(99) (100)

〔語群〕

- | | | | |
|-------------|---------------|--------------|-----------------|
| 01. アトリー | 02. イーデン | 03. イエメン | 04. イェリコ |
| 05. イラク | 06. イラン | 07. ウィルソン | 08. エヴィアン |
| 09. オマーン | 10. オランダ | 11. カーゾン | 12. カーター |
| 13. カイロ | 14. カルキリヤ | 15. グレイ | 16. コンスタンティノーブル |
| 17. サイクス・ピコ | 18. サウジアラビア | 19. サン＝ジェルマン | 20. サン＝ステファノ |
| 21. シャロン | 22. ジュネーヴ | 23. シリア | 24. スウェーデン |
| 25. セーヴル | 26. ソラ | 27. チェンバレン | 28. チャーチル |
| 29. デンマーク | 30. トランスヨルダン | 31. トリアノン | 32. トルーマン |
| 33. ナブルス | 34. ニクソン | 35. ヌイイ | 36. ネタニヤフ |
| 37. ノルウェー | 38. バラク | 39. パリ | 40. バルフォア |
| 41. ヒジャーズ | 42. ヒジャーズ＝ネジド | 43. フィンランド | 44. ブーランジェ |
| 45. フォード | 46. ベヴィン | 47. ベギン | 48. ヘブロン |
| 49. ヘルツル | 50. マクミラン | 51. マドリード | 52. ヨルダン |
| 53. ラビン | 54. ラマラ | 55. リスボン | 56. レーガン |
| 57. ロイヒリン | 58. ローザンヌ | 59. ローマ | 60. ロスチャイルド |

平成22(2010)年度 法学部 問題訂正

教科・科目	誤	→	正
世界史	p.2 問題Ⅰ ・(01)～(09)	→	p.2 問題Ⅰ ・(1)～(9)
世界史	p.4 問題Ⅱ 下から8行目 ・ <u>主席のもと</u>	→	p.4 問題Ⅱ 下から8行目 ・ <u>主席を選出し、</u>